



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和4年10月24日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
薬務水道課	生産指導監視係	青木 明日香	内線 2597 直通 058-272-8285 FAX 058-271-5731
岐阜県赤十字血液センター		野村 雅之	代表 058-272-6911

～若年層献血者の増加に向けた取組み～ JR岐阜駅で献血を実施します(2回目)

県が推進する若年層献血啓発事業「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」の一環として、乗降者の多いJR岐阜駅に献血バスを配車し、主に10代から30代の若者に対して献血への協力を呼びかけます。

JR岐阜駅での献血の実施は8月に続き2回目となり、県学生献血ボランティアによる呼びかけを行うほか、東海学院大学管理栄養学科のキッチンカーを献血バス付近に配置し、同大学の学生から献血者に対してドリンク等の提供や栄養相談を行います。

記

- 1 日時 令和4年10月28日(金) 10時00分から12時30分まで
14時00分から16時30分まで

2 場所 JR岐阜駅 北口駅前広場

3 内容

- (1) 「岐阜県学生献血ボランティア」(献血啓発活動に関心のある大学生又は高校生)が献血への協力を呼びかけ
- (2) 東海学院大学管理栄養学科キッチンカーによる献血カフェの実施
- ・献血者に学生が考案した鉄分豊富なお菓子やドリンク等の提供
 - ・若年層が献血を通じて自身の健康管理に意識が向けられるよう、栄養と検査値の相談コーナーを設置し、学生が管理栄養士、臨床検査技師の有資格教員と共に貧血予防レシピ等を配布

今年度はJR岐阜駅と多治見駅に献血バスを配車し、各会場で学生献血ボランティアが啓発活動を実施します。

○岐阜駅 8月12日(金)*、10月28日(金)、令和5年1月7日(土)、21日(土)を予定 ※8月12日は、40名の方に献血にご協力いただきました。

○多治見駅 令和5年1月14日(土)を予定

【参考】

○県学生献血ボランティア活動について

- ・令和4年9月末時点で、大学生277人、高校生33人、4団体が登録。
- ・毎月、新岐阜献血ルーム周辺とマーサ21の献血会場において、献血への協力を呼びかけている他、県が開設したインスタグラムの公式アカウント「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」において、献血に関連したメッセージ等を発信。



インスタグラム県公式アカウント
未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ



gifu_mirai_kenketu

○東海学院大学管理栄養学科の取組みについて

- ・大学で学んだ知識を生かし、地域住民へ健康でおいしい料理を食べてもらおうと令和3年度からキッチンカー「管理栄養学科Kitchen」の運営を開始。
- ・令和4年度から「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」の学生献血ボランティア活動に参画し、献血啓発活動を積極的に実施。



○県の献血状況について

県では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、献血者が減少。

特に10代から30代の献血者数は献血者全体の3割を下回っており、将来にわたって医療に必要な血液を安定的に確保するためには、より多くの方の献血協力が必要となる。

年度	目標献血者数 (人)	総献血者数 (人)	献血者のうち、 10～30代(人)	全体に 占める割合
H29	69,294	69,999	23,445	33.5%
H30	67,600	62,881	20,924	33.3%
R1	65,800	67,754	21,755	32.1%
R2	66,400	68,740	20,949	30.5%
R3	66,600	69,058	20,085	29.1%
R4	68,650	33,011※	9,493※	28.8%※

※4月～9月までの実績を示す